

# NSエコパイル® 工法【先端支持杭】

• 国土交通省 NETIS 登録工法 登録 No.TH-110020-A

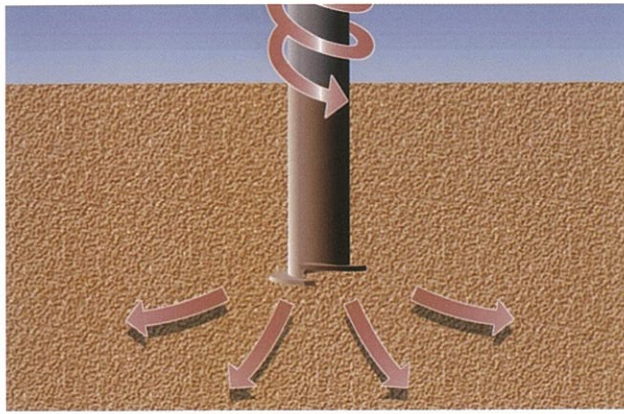
## NS エコパイルとは？

従来の杭施工法において問題となる泥水、残土などの産業廃棄物や騒音、振動等の環境的問題点を解決すると共に高支持力、高耐震性、低コスト、短工期を実現する次世代の杭工法です

**用途：**一般建築物、EV、耐震補強、橋台、鉄塔、擁壁、機械基礎 etc

### 構造・性能

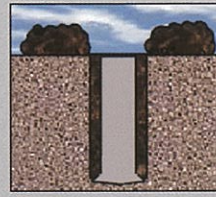
#### NS エコパイルの概念図



- 羽根の拡底効果で押し引き共先端支持力が大きい
- 先端が螺旋状の羽根なので回転させるだけで貫入する（木ねじの原理）
- 騒音、振動が少ない
- 排土がなく現場がきれいである
- 回転圧入は、ねじり強度の大きい鋼管杭の特性を生かす

ECOlogy  
(環境性)  
ECONomy  
(経済性)  
の両立

建設残土を排出  
しません



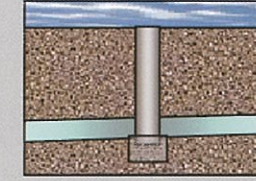
現場への入場車両が  
少なくて済みます



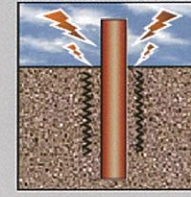
近隣へ迷惑を  
おかけしません



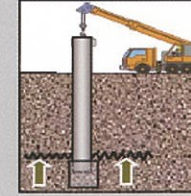
セメントミルク等による  
水質汚染がありません



低振動・低騒音  
工法です



逆回転による引抜  
・撤去が可能です



定期借地権付建物  
にも有利です

総合的コスト削減

# NSエコスパイラル® 工法【周面支持杭】

• 国土交通省 NETIS 登録工法 登録 No.CB-110016-A

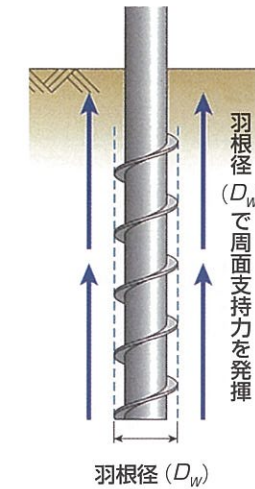
## NS エコスパイラルとは？

- 主に土木構造物の基礎に用いられる工法
- 先端から広範囲に取付けた「らせん羽根」により、杭体と地盤を密着させることで、大きな周面支持力が得られる鋼管杭です。よって支持層が深い場合、不明確な場合でも無理に杭長をのばす必要がありません

**用途：**軽量の構造物等（歩道橋、水管橋、擁壁、支柱、太陽光発電設備基礎 etc）

### 構造・性能

- 広範囲にスパイラル状の羽根を設けた鋼管杭を小型杭打機により地中へねじ込むだけで、羽根と地盤が一体挙動し、大きな周面支持力を発揮します
- 同じ外径の鋼管に比べ、3～7倍の周面支持力があります



施工後に引き抜いた杭

## 施工特徴

隘路への搬入



既存建物の近接施工



ホーム上施工



高架下施工



ホームドア施工

